

県道 77 号（平塚松田）比奈窪バイパスの安全対策を求める意見書

長年の懸案となっていました県道 77 号（平塚松田）比奈窪バイパスが、10 月 27 日に全線開通し、この道路を生かした役場周辺の拠点整備に期待が寄せられております。

道路幅員も広く、スピードも出やすいことから、開通して僅か 1 か月程で、既に 8 件もの車両事故が発生してしまいました。すべて旧県道との交差点付近が現場であることから、現在、一旦停止の標識設置が進められております。

また、この県道付近には中学校や病院があることから、これまでは通学路として利用する生徒や、高齢者の通院する姿が数多く見受けられました。

開通後、学校側で協議し、生徒の安全性を考え、通学ルートの変更を余儀なくされているのが現状です。

今後、更なる車両事故や、人身事故が発生することの無いよう、また高齢者、児童・生徒、近隣住民が安心して安全に横断できるよう、県道 77 号（平塚松田）比奈窪バイパスに信号機の設置、横断歩道の増設など、必要に応じた安全対策を講じられるよう強く求めるものです。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出します。

平成 27 年 12 月 4 日

神奈川県知事	黒岩 祐治 殿
神奈川県公安委員会委員長	大崎 哲郎 殿
神奈川県警察本部長	島根 悟 殿

神奈川県足柄上郡中井町議会